

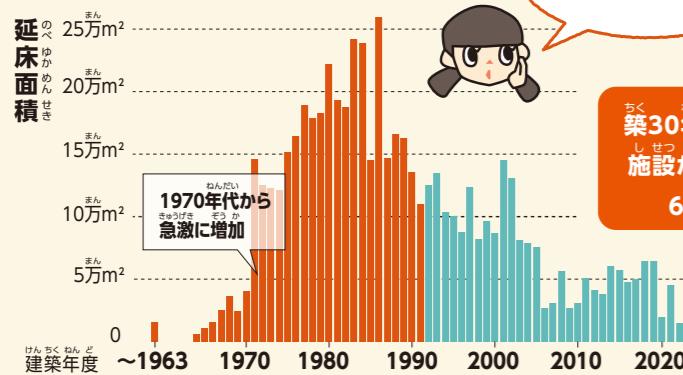
公共施設マネジメントの取り組み

将来世代に過度な負担を残さない、
持続可能なおサイフにするための取り組みを紹介します。

Q. 公共施設マネジメントは、なぜ必要な?

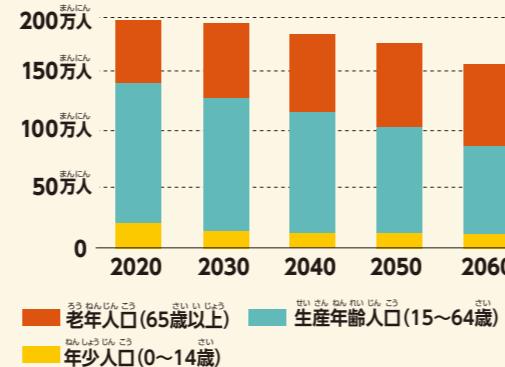
A1 これまで建設された公共施設が古くなっている

公共施設の築年別整備状況



A2 札幌市も人口減少と少子高齢化が進む

札幌の将来の人口を見てみよう



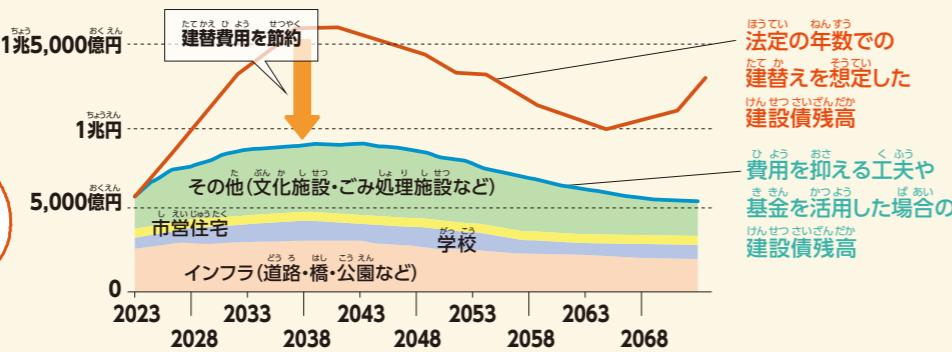
公共施設は、一度整備すると長い間、使い続けることになるよ。
これから人が減っていくときに、少ない人数で今の規模の施設を維持していくのは、
とっても大変なことなんだよ。

だから計画的に、より使いやすく、公共施設を考える。

公共施設マネジメントでは、以下のこと取り組みます。

- ① 施設が壊れて使えなくなる前に、しっかりと手入れをして長く使います。【長寿命化】
- ② 施設の建替時期を分散させて、支出時期のかたよりを減らします。【平準化】
- ③ 必要な機能を維持しながら、施設を一つにまとめたり、便利な場所に集めたりします。【総量規模の適正化と機能維持】

建設債残高の見通し



歩いて暮らせるまちづくりへ

身近な地域に必要な機能は、歩いて行ける小学校などにまとめていくよ。
広い範囲で市民の生活を支える機能は、
主要な駅周辺などの行きやすい場所に集めるよ。

身近な地域

徒歩圏内の小学校区
小学校などの多機能化



公共施設の老朽化は、全国的にも問題になっていて、いろいろな取り組みが行われているんだ。

札幌市もそれぞれの地域のことを考えながら、持続可能なまちづくりを進めていくよ。



Q5. 大雪や災害などのときに使える貯金は令和7年度予算ではいくら残っているでしょう?
①12億円 ②122億円 ③1,220億円